



学校だより

# 錦城の詩

平成24年(2012年)

7月10日(第7号)

明石市立錦城中学校

## 錦中生堂々の戦いぶり

校長 荒井 拓

梅雨の影響をもろに受けた中、屋外競技にとっては選手が可哀そうな悪コンディション状況で、5日から総体が始まりました。我、錦城も各選手各チームが色々なものを背負い熱い戦いを繰り広げました。「見ている者に感動を与える」と、よく言いますが、まさしく全ての会場で背中がゾクゾクし、鳥肌が立ち、泣きそうになる自分がありました。送る拍手にも自然と力が入りました。やっぱり、中学生がひのき舞台上で頑張る姿は、素晴らしいものですね。ずっと、傍で応援し続けたかったのですが、担当校長会場が江井島中学校だったため、そちらにも責任がありますので、時間を気にしながらの「かじり観戦応援」であったこと。申し訳なく思っています。まず、初日。

バレーボール会場の中央体育会館。2階席に駆けつけた時は、丁度、男子女子が並んで試合の真っ最中。男子の方は、大蔵中相手に横綱バレーで完全勝利。嬉しかったねえ……。さて女子の試合は野々池中と熱戦中。お母様方の応援も自然と声が大きくなる。1セットを失った後、サイドチェンジで応援団も大移動。第2セット開始。立ちあがりの劣勢を撥ね返す連続ポイント。サービスエースやファインレシーブもあり、大接戦。握った拳に思わず力が入りました。卒業生？らしき高校生も応援に駆けつけてくれていました。健闘むなしく敗れはしましたが、選手の背中番号が輝いていました。

雨の中、剣道会場の魚住中学校へ。男子個人戦が終わり、女子団体戦が始まるころでした。県下でも超レベルの高い明石市。予選を勝ち上がるの方が難しいとされています。初戦の大久保中戦。気合い鋭く、果敢に勇猛に戦ったけれど、今一步、打ち切りが届かず、敗戦。初心者1年生が勇気をもって前に打って出たことが印象的。きっと、良い先輩、良い後輩の関係だと思う。男女心を合わせての応援態度、マナーの良さは誇れるものです。

さて、2日目。

江井島中より男子テニスの海浜公園テニスコートへ。予選リーグ。前日の個人戦の好調ぶりを発揮し、初戦の高丘中には完勝とのことで、次戦の魚住東中との大一番に期待がかかる。同時進行の2組ペアの結果は1勝1敗。大将同志の激突と相成りました。相手もなかなかのペアで、新人戦からの因縁の強敵。湿度が高く、コートの状態もあまり良くない中、1セットを奪うなど攻めたのですが、流れがこちらにこないまま惜敗。残念無念。やっぱり残念。

思いを断ち切って、中央体育会館へ。男子バレーの二見戦の途中から。1セット目は失っていたものの、2セット目はリードの状態。押せ押せムードの中、選手たちも躍動感をもったプレー。2セット目は大丈夫だろうと思った矢先。リズムは怖い。相手チームもレシーブよく粘りのバレー。あと1本。あと1本。悲鳴にも似た応援の中、ジュースまでもつれこんでの敗戦。悔しかった。

でも、市内3位の結果は、たいしたもんです。流石の結果ではないでしょうか。

3日目。

雨で順延順延となっていた野球会場の明石公園第2球場へ。宿敵、朝霧中との対戦。野球部の諸君の普段から野球にかける情熱、熱意、愛、には並々ならぬものがあり是非花開いてほしいと思っていました。先攻初回、見事な2点タイムリーからスタート。最高の盛り上がりで試合が進んでいきました。相手も鍛えられたチーム。必死で反撃してきます。同点となって息詰まる攻防が続きます。

気になりながらも、近くの女子テニス会場、明石公園テニスコートへ。まさに、団体戦、第1試合の大久保北中戦が始まるようしていました。昨日の個人戦で、東播大会へ2ペア出場という快挙を成し遂げているだけに、勢いを感じていました。男子同様、先に2ペアの同時対戦。よく戦ったのですが、先手先手を相手に取られ、後を追いかけるという苦しい展開となってしまいました。悪いリズムを変えることができないまま敗戦。勝負が決まってしまう。残り、1ペアもセットを奪う意地を見せるも惜敗。無念の気持のまま、まだ続いているかもしれない野球場へ。2対2のまま9回を迎えていました。まさに死闘。そう言えば会場に向かう途中、悲鳴か歓声か遠くで聞こえてきました。(保護者だけでない色んな方々の大応援団に驚き)最後まで、最後までと思いつつも、江井島中学校での閉会式をせねばならず、気持ちを残したまま、会場を後に……。悲劇的な敗戦を知ったのは、江井島へ向かう車中でした。心が辛い、痛い、苦しいと同時に、よくやった、よくやった、うん、うん、よく頑張ったのくり返しでした。

4日目。

部活動としてはないけれど、水泳競技。部としてある他校は応援団を構えている中で、たった一人の錦中スイマー。自己ベスト目指して頑張りました。

祝！東播大会 出場！「ああ、栄冠は君に輝く！」 頑張ってや

〔男子テニス部〕 個人戦出場

高尾・河本ペア 藤原・脇本ペア 三浦・鈴木ペア

〔女子テニス部〕 個人戦出場

森口・座古ペア 星川・松浦ペア

総体に関係した全ての皆さんに感謝いたします。良いものを見せてもらいました。感謝。